

献立ひとくちメモ

11月15日(金)



りんごのお話です。

昔、中国から小さいりんごが日本に伝わり、たくさんの品種改良を経て明治時代に大型で甘いりんごが生まれました。現在、世界で約15000種、日本だけでも約2000種あるといわれています。

今日のりんごは、長野県産の「シナノゴールド」です。シナノゴールド（三男）は長野県が作ったオリジナルの品種で、他に「シナノスイート」（次男）と「秋映」（長男）があり、3つあわせて「長野りんご三兄弟」とも呼ばれています。

シナノゴールドは黄金色のりんごで、サクサクと引き締まった歯ごたえが楽しめます。甘味の中にしっかりとした酸味が感じられます。柑橘類のようなさわやかな香りが特徴です。